T&HMA 社協だより





(社協HP QRコード)



令和6年能登半島地震災害義援金の募集について

令和6年1月1日に発生した能登地方を震源とする地震により、北陸地方を中心に人的及び家屋への甚大な被害が 発生し、複数の市町村において災害救助法が適用されました。

中央共同募金会では被災された方々を支援することを目的に下記のとおり義援金の募集を実施しています。 皆様のご協力よろしくお願いいたします。

募集義援金名	令和6年能登半島地震災害義援金
募 集 期 間	令和6年1月5日(金)~令和6年6月28日(金)まで
義援金の受付窓口	北海道共同募金会並びに当麻町共同募金委員会
	【金融機関】三井住友銀行 東京公務部支店 【口座番号】普通預金 0162530 【口座名義】(福)中央共同募金会
(直接送金する場合) 義援金受け入れ口座	【金融機関】りそな銀行 東京公務部支店 【口座番号】普通預金 0126815 【口座名義】(福)中央共同募金会
	【金融機関】ゆうちょ銀行 【口座番号】00150-6-515791 【口座名義】中央共募令和6年能登半島地震災害義援金

※三井住友銀行本支店間の窓口及びATMからの振込手数料は無料 ※ゆうちょ銀行本・支店及び郵便局の窓口からの通常払込手数料は免除されます。

当麻町共同募金委員会 TEL.0166-84-5711

社協の事業は、みなさんの「会費、賛助会費、法人会費、寄付金など」によって支えられています。

令和5年度 5300を取得受している。 「実績報告」 「記述する」 「記述述述述述る 「記述する」 「記述するる」 「記述する」 「記述する」 「記述するる 「記述するるるさまする 「記述するるるさまする 「記述するるさまるるさままするるるさまするる 【実績報告】

昨年10月1日から展開された「赤い羽根共同募金」と12月1日からの「歳末たすけあい運動」は12月31日をもっ て終了いたしました。

赤い羽根共同募金につきましては、各町内会、企業、商店、団体、学校児童会や生徒会など多くの町民の皆様より 心温まるご協力をいただきありがとうございました。

また、歳末たすけあい運動につきましても、多くの町民の皆様にご協力いただき、当配分委員会にて決定となった 低所得者世帯等23世帯へ歳末見舞金をお贈りいたしました。

皆様のご支援・ご協力に心から感謝申し上げますとともに、下記のとおりご報告いたします。

[収入]

繰越金

合

赤い羽根共同募金

内 訳 件 数 金 額 2,047件 戸 別 募 金 703,100円 法人募 金 95件 423.000円 学 校 募 3件 23,121円 金 街頭・職域募金等 192,683円 合 1.341.904円

歳末たすけあい運動

[支出]

内	訳	件	数	義援金額
— 義 技	般 爱 金	2,05	53件	410,600円
前台	手度			366,566円

410,600円	配
	諸
366,566円	次繰
777,166円	合

内 訳	件 数	金額
配分金	23件	345,000円
諸経費		14,037円
次 年 度 繰 越 金		418,129円
合 計		777,166円

令和5年度で皆様のご協力により集まった「赤い羽根共同募金」総額1.341,904円は、一度北海道共同募金会へ 集約されます。

その内、334,000円が「全道・広域配分金」として全道域を対象とした令和6年度の様々な活動(先進的・開拓 的な事業への助成、福祉車両の整備など)や地方共同募金関連事業へ、また55,000円は当町の共同募金委員会事務 費として配分され、残り952,904円が「市町村地域配分金」として当町の令和6年度事業へと配分されます。

令和6年度は例年実施している高齢者を対象とした見守り事業や、障がい者・児童・一般町民等を対象とした事 業など13の事業へと助成され、当町の福祉を推進していく為の財源となります。

健康講座

単位老人クラブの女性部役員を対象に、2月15 日(木)改善センター大広間で「ふまねっと運動」 を行い、冬場の運動不足解消に汗を流しました。

3名のふまねっと講師にご協力をいただき、基 本ステップから童謡を歌いながらの応用ステップ までを行い、悪戦苦闘しつつも楽しみながら行う ことができました。

また、講座終了後にはみんなで昼食をとりなが ら交流を深めることができました。



※単位クラブの例会や各団体等でふまねっと運動 に興味がありましたら、期日を調整のうえ出張 いたしますので、お問い合わせください。

問い合わせ

当麻町社会福祉協議会 🐨 84-5711"

カレンダーリサイクル市

令和6年1月21日から23日までの3日間、改善センターで 「令和6年版カレンダーリサイクル市」を開催しました。

今年で2回目となるカレンダーリサイクル市では、多くの町 内外企業や個人の方から1.500点を超えるカレンダーやスケジ ュール帳が寄せられ、開催期間中は総勢65名の方にご来場いた だき総額32,100円の売上となりました。

また、今年は令和6年1月1日に発生した「能登半島地震災害 義援金」の募金箱も設置し、3日間で16.128円の義援金が集ま りました。

売上金・義援金の合計48,228円は中央共同募金会を通して 「能登半島地震災害義援金」へ全額寄付させていただきます。 カレンダーの提供や当日ご来場いただいた皆様、大変ありが とうございました。







令和6年度 「ボランティア活動保険」のご案内

この保険は、ボランティア活動中にケガをした場合 の「傷害保険」と第三者の身体や財物に損害を与えた 場合に見舞金及び賠償金を支払う「賠償責任保険」が セットになっております。

また、「基本プラン」の他にも災害(地震・噴火・ 津波による死傷)に対応した「天災・地震補償プラ ン」もお選びいただけます。

なお、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、 令和6年度より特定感染症重点プランは廃止となり、 従来の2つのプランとなります。

ご加入を検討の方は、当麻町社会福祉協議会までお 問い合わせください。

- ●補償期間:毎年4月1日~翌年3月31日 (年度途中での加入時は手続き日の翌日から)
 - ※災害時には「大規模災害特例」の適用により、手 続き当日から適用となります。
- ●加入できる方:ボランティア個人、またはグループ
- ●年間保険料:基本プラン……350円 天災・地震補償プラン…… 500 円

申L込み・問い合わせ 当麻町社会福祉協議会 当麻町4条東2丁目16番3号 農村環境改善センター内 **☎** 0166-84-5711

心配ごと相談のお知らせ

当会では毎月1回心配ごと相談所を開設しています。生活上の悩 みごとや困りごとを一人で抱え込まず、まずは相談してみてください。 相談された内容は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

月日	曜日	相	談	員	(敬称略)
令和6年3月25日	月	安藤	よしひこ	藤尾	義次
令和6年4月25日	木	菅	克則	中島	よし子
令和6年5月27日	月	御光	也 日出雄	藤尾	義次
令和6年6月25日	火	安藤	よしひこ	菅	克 則
令和6年7月25日	木	中島	よし子	御池	1 日出雄

※相談員は都合により変更となる場合がございますので、予めご了承下さい。 なお、開設日以外でも相談に応じますので、事務局までご連絡く ださい。

- 時間午後1時~4時まで
- 場所改善センター第2会議室
- 事務局 当麻町社会福祉協議会 TEL:84-5711

ボランティア活動研修会

当会では、町内のボランティア活動実践者(個人、 団体)を対象とした、「ボランティア活動研修会」を 3月4日(月)に行いました。

今年度は、くるみなの木遊館(6条西4丁目)隣接地 に新しく建設された地域防災拠点施設「防災備蓄品保 管倉庫」を見学し、その後当麻町役場総務課防災監兼 防災係長 福本 真也氏より「災害とボランティア」を

テーマに講話を頂きました。 日本で起こりうる災害や その対処法、また災害時ボ ランティアに求められるこ と等お話しされ、参加者の 皆さんは興味深くお話を聞 いていました。



ボランティアの会 会員募集

当麻町ボランティア の会では、会員の募集 を行っております。日 常の空き時間を利用し て、ボランティア活動 を行ってみませんか?



年齢や性別は問いま

せん。たくさんの方の入会をお待ちしております!

主なボランティア活動内容

- ・高齢者買い物支援の同行(車両添乗)
- ・ひとり暮らし高齢者宅への訪問(友愛訪問)
- ・町内福祉施設での奉仕活動
- ・町イベントのお手伝い
- ・かたるべの森との交流会 など

年 会 費 · 1,000円

- その他の活動・日帰り会員研修旅行
 - ・新年の集い など

(申し込み・問い合わせ)

当麻町ボランティアの会事務局(社協内)

1 0166-84-5711

ふれあい 思いやり あふれるまちづくりをめざして「ふれあいサロン開催のお知らせ」

ふれあいサロンでは TV や囲碁に麻雀と色々用意しておりますので、自由にご利用ください。 また、その他週に3日(月・水・金)改善センター1階「第3研修室」を開放しておりますので、どうぞご利用ください。 ○開設回数→月2回(第2・第4水曜日) ○開設時間→午前 10 時~午後3時まで

ふれあいサロン開催日カレンダー

	ŕ	う和 6	6年	4 F	1		5月						6月							7月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6					2	3	4							1		1	2	3	4	5	6
7	8	9	(1)	11	12	13	5	6	7	8	9	0	11	2	3	4	(5)	6	7	8	7	8	9	1	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	B	13	(4)	15	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	$oldsymbol{eta}$	23	24)	25	16	17	18	19	20	(E)	22	21	22	23	24	25	26	27
28	29	30					26	27	28	29	30	31)		23/ 30	24)	25	26	27	28	29	28	29	30	31)			

● 印はサロン開設日です。 ○ 印はサロン開放日です。自由にご利用下さい。開放時間:午前10時~午後3時

あなたの空心を 生活支援員がお手伝い…

日常生活自立支援事業

【援助内容】

① 福祉サービス利用援助(基本事業)

- 福祉サービスについての情報提供や利用手続きのお手伝い。
- 利用している福祉サービスの苦情を解決するための手続 きのお手伝い。

② 日常的金銭管理サービス

・公共料金の支払いや年金受領の確認、預金から生活費の払 い戻しなど、日常的なお金の管理のお手伝い。

③ 書類等預かりサービス

• 定期預金通帳や年金証書など、無くしては困る大切な書類 の預かり。保管は金融機関の貸金庫を利用します。

※契約前には「契約締結判定ガイドライン」に沿って確認さ せていただきます。

認められる方

【利用料】

相談や支援計画の作成にかかる費用は無料です。

• 実際のお手伝いは、1時間あたり1,200円

本人のみでは適切に行うことが困難な方

- 交通費などの実費がかかります。

*生活保護を受けている方は、利用料・交通費はかかりません。

【対象者】(いずれにも談当する方)

・認知症や障がいなどによって日常生活を営むのに必要なサー

ビスを利用するための情報の入手、理解、判断、意思表示を

・本事業の契約の内容について判断し得る能力を有していると

とうまちょうしゃかいふくしきょうぎかい お問い合わせ:当麻町社会福祉協議会

所: 当麻町 4 条東 2 丁目16番3号 農村環境改善センター内 20166-84-5711

種: 登録ヘルパー (パート若干名)

仕事内容:高齢者や障がい者などの介護が必要な方の自宅を訪問し、日常生活の援助を行う仕事

(生活援助・身体介護・通院介助など)

必要な資格:介護職員初任者研修修了者またはホームヘルパー2級以上、普通自動車免許(AT限定可)

雇用期間:令和6年4月1日~令和7年3月31日まで ※契約更新の可能性あり

勤務時間:午前8時〜午後6時までのシフト制 ※勤務時間については可能な限りご相談に応じます

※1日1時間~6時間程度 時間外勤務の可能性あり ※土・日・祝日勤務の可能性あり

給:1,100円 加入保険: 労災保険

「高齢者と関わる仕事がしたい」「町内で働きたい」 加入保険: 労災保険 とお考えの方、当麻町ホームヘルプサービスセンター 応募方法: 履歴書及び資格証・免許証の写しを持参、または郵送。 で登録ヘルパーとして働いてみませんか。

申し込み・ 問い合わせ

© 0166-84-571 当麻町ホームヘルプサービスセンター (社協内)

〒078-1314 当麻町4条東2丁目16番3号(農村環境改善センター内)

訂正とお詫び

12月20日発行の社協だ より新春号の表紙に掲載し ております、「当麻小学 校 | と「宇園別小学校 | の 写真の名称に誤りがありま しので、訂正とお詫びを申 し上げます。

正しくは、表紙中段の左 側が「当麻小学校」右側が 「宇園別小学校」となって おります。



リングプルがたくさん集まりました!

当社協では、「当麻町役場庁舎入口」「農村環境改善 センターロビー」の2カ所に、リングプルの収集ボック スを設置しております。町民の皆様には、日頃よりたく さんのリングプルをご提供いただき誠にありがとうござ います。

集まりましたリングプルは、車いす等の福祉用具と 交換し町民の方へ無償で貸し出し(「福祉用具貸与事 業」)などに活用させて頂いております。詳細につきま しては、社協ホームページをご覧頂くか、当社協(84-5711) まで直接お問い合わせください。

収集状況報告

令和6年1月~2月までに集められた数量	約8.4kg
回収業者にて保管されている数量	約388.2kg
습 計	約396.6kg

参考:700kgで車いす1台と交換可能

「書き損じはがき」 協力のお願い

当社協では「書き損じ はがき | を集めておりま す。集まった「書き損じは がき」は新しい物に交換し、 社協の事業等に活用させて いただきます。

ご家庭にご不要の「書き 損じはがき」がございまし たら、ぜひ当社協へお譲り ください!





この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。